

令和6年度 第2回狭山市公民館運営審議会会議録

開催日時 令和6年11月14日（木） 午後1時30分から午後3時10分
開催場所 狭山市立中央公民館第1ホール
出席者 早川委員、野口委員、小熊委員、田口委員、大井川委員、小林委員、高橋委員、吉野委員、神庭委員、河口委員
欠席者 工藤委員、横江委員、前原委員、折居委員、平野委員、
教育委員会 滝嶋教育長、五十嵐生涯学習部長、關根生涯学習部次長、石井社会教育課長
公民館 北田中央公民館長、木村富士見公民館長、田中入曽公民館長、池之谷水野公民館長、緑川堀兼公民館長、吉田狭山台公民館長、宮崎新狭山公民館長、田中奥富公民館副館長、井上柏原公民館長、須藤広瀬公民館長、三浦水富公民館長、吉田中央公民館副館長
傍聴者 なし

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事

（1）各公民館の令和6年度上半期の事業報告について

資料令和6年度公民館事業一覧（上半期）に基づき各公民館長から説明

委員 市民文化祭について、6か所程度回ったが、感染症が完全に収まったわけではないが、どこの公民館に行っても公民館職員と参加されている団体の皆さんとの関係が良好で、お互いに協力しあって市民文化祭を盛り上げようとしているのが実感として肌で感じた。

来られているお客さんとサークルの当番の方、あるいはサークル同士のメンバーさんが、すごいエネルギーでお話をされている。これは、コロナの頃にはなかった。公民館というのは、3密になって活動していくのが避けて通れない。それが一番のミソだと思う。そういう風景が至る所で戻ってきて、私自身は良かったと思った。

入曽公民館のこどもチャレンジ教室や、水野公民館のなんちゃってスマホ講座など、なかなか若者を公民館の事業に取り込むのは難しいテーマだが、なんちゃってスマホ講座では大学生高校生合わせて8人の方に協力いただき、こどもチャレンジ教室では、全15回にそれぞれに教育機関も含めて団体組織の協力をもらってゲストティーチャーを務めてもらうなど、段取りも大変だったと思う。公民館の役割をしっかりと果たし、地域住民に喜んでいただくと同時に有意義な事業を提供されようとしている事については、非常に敬意を表

する。

中央公民館の青少年事業の事業件数が 119 回、富士見公民館が 103 回、ほとんどが開放教室の回数。空きスペースを勉強等の場として小中高校生に提供するのには、意義ある、価値あることだと思うが、嫌な言い方をすると、スペースだけ用意しておいてあげれば自然発生的に出てきた数字だと思う。ルールが明確になっていればいいが、開放教室に一人でも来て、当日開放教室の利用者がいれば、開催回数 1 回にカウントしているのか。

事務局 おっしゃる通りです。

委員 なんちゃってスマホ講座について、高校生・大学生のボランティアはどのように募集したのか。

事務局 夏休みをターゲットにした。平日だと高校生や大学生は昼間協力してもらうのは難しいので、夏休みに実施しようと 7 月ぐらいから計画を組み、公民館だよりやポスターを出したが、最初は二人ぐらいしか来なかった。若い人が集まる場所として入曽地域交流センターは夜勉強している子がたくさんいるため、その方たちの目に入るように、机の上にチラシを並べたり、掲示するなどし、応募していただいた。若い世代なので、電話で申し込むのは難しいと考え、2 次元コードで申し込みが出来るようにしたところ、申し込みが一気に増え、ボランティアとして参加していただいた。

委員 広報・パブリシティについて、奥富公民館がこれだけ掲載された理由は。

事務局 その通りです。

委員 私たち狭山市民も、埼玉版であっても記事が出ると嬉しくなるもので、奥富がそれだけ掲載されてということは、事業の企画もすばらしかったが、意識してプロモーションをすればこうなる。公民館全体で、こういう観点でのプロモーションも重要だと思うので、がんばってもらいたい。

委員 プレスリリースは必ず行っているのか。

事務局 主要な事業に関しては、必ず出すようにしている。

委員 奥富公民館単体で行っているのか。

事務局 その通りです。

委員 公民館全体でプレスリリースを行うと、違ってくると思う。

委員 水富公民館のイベントに祇園に住んでいる親子がわざわざ行かれたと聞いた。昨年の審議会でもインスタグラムや 2 次元コードの活用などのお話を聞いた。その後、他の公民館も行っていると聞いているが、一番最初に実施していると思うが、始める前と今とでは効果等の違いはあるのか。

事務局 フェイスブックのターゲット層が 30 から 40 代、インスタグラムが 20 代 30 代をターゲットにしている。公民館全体の話になるが、どうしても高齢者中心の事業が主体となってくるが、インスタグラムやフェイスブックを行ってい

ることで、若い層が公民館を利用してくれることが多くなった。コロナ禍が明けた後、高齢化などで運営が続けられなくなり、休止するサークルがあったが、その代わりではないが、子ども達のダンスサークルなどが活動を始めたりしている。そういった点からすると、狭山市の外れの公民館であるが、認知されているのかなという実感はある。

委員 広瀬公民館が文化祭で2日土曜日が大雨でこどもデーが延期になった。3日は快晴でこどもデーが行われたが、模擬店や、阿波踊りをサプライズで披露していただいて、残念ながら3日に延期になったのをご存じない方が多かった。お客様が少なかった。イベントを行います、晴れを想定しているが、今回のように土砂降りで翌日に延期する可能性はこれからもあると思う。SNSを有効に使うとか、チラシには雨天の場合は翌日と小さく書いてあるが、そこまで見る方は少ないと思うので、ホームページに引き継げる、そこを見たら、今日は中止だが明日は実施するというアナウンスをしっかり行うなど工夫すると、あれだけ準備されてお客さんが少ないというのは、もったいない気がするので、工夫していただきたい。

水野公民館の高校生・大学生に手伝ってもらった件について、実は私たちは来てもらった利用者に満足していただくことと合わせて、手伝ってくれる、特に若者たちに対する自尊感情の醸成がすごく大事で、今回手伝ってくれた子ども達の喜びの声などがあれば教えてほしい。

事務局 アンケートをとっており、思ったより楽しかった、こういうことも私たちは出来るんだという声があった。高齢者は喜ぶし、ボランティアの方たちもこういうことをすると、高齢の方に喜んでもらえることに気づいてくれたようで、非常に良かったと思う。

委員 水富公民館の事業でプログラミング体験講座がスクリレで送られてきた。そこから申し込みフォームに行けるのには驚いた。スクリレで配信を行った経緯は。

事務局 今までは水富公民館の事業ということで実施していたが、講師から市全体の事業として実施したいとのお話があり、学校教育部と連携し、スクリレで配信を行った。

委員 公民館事業の募集をスクリレ等を利用出来たらいいと思う。

(2) 狭山市公民館の利用に関する取扱要綱の一部改正について

狭山市公民館の利用に関する取扱要綱の一部改正について中央公民館長から説明

委員 数年前まで指定管理者の公民館長として仕事をさせてもらった。その前は、

民間で仕事をしていた。社会教育施設である以上は、社会教育法、条例・規則を守って運営しなければいけない。これは、当然だと思う。ただ、善意の一般市民が活動したい。ここは社会教育施設だと知らずに、市の施設だから公序良俗に反することではないので使えると思って行ったら、こういう規則だから駄目です。不親切を通り越して意地悪されているという印象を持ったことがある。ルールがこうなので、施設管理者としては条例等を変える権限はないので、断らざるを得ないこともある。何が言いたいかというと、建前は解るが、市民のための施設で、より広く、反社会的なことではなく、善意で活動したいと言ってこられた方に対しては、もっと柔軟に広く利用していただくというのは、いいことだと思う。これからの時代に行政側の理論を理解してもらうのは、そういう時代ではないと思うので、この案には大賛成。今、公民館とおぼしき施設は公民館が 10 館、入曽が地域交流センター。入曽が公民館だった時と比べると、登録・利用が相当増えた。これが何を物語っていることだと思うので、なんでもかんでも規制を無くしてしまって、好きにどうぞとはいかないと思うが、一方でより色々な活動で利用することが、生涯学習に対する意欲を向上させ、施設利用も図れ、少額ではあっても使用料として歳入が増えるので、積極的に幅広く検討していただきたい。

委 員 この要綱は公開しているのか。

事務局 ホームページ等での公開は行っていないが、利用者に対して、公民館利用の手引き等を利用し、周知を行っていく。

委 員 手引きだけではなく、広報等広く一般市民の方が知ることのできる媒体を活用し、アナウンスするのがいいと思う。

事務局 公民館は社会教育施設であるため、本来は団体登録をしていただいて、利用していただいている。一時利用については、広く周知はしていない。

(3) 公の施設の使用料の見直しについて

公の施設の使用料の見直しについて中央公民館長から説明

委 員 2 館のみの値上げであるが、他の館は上げないで大丈夫なのか。

事務局 例えば、狭山市内のテニスコートは智光山公園と新狭山公園では同じオムニコートであるが料金が違う。それと同じように、中央公民館と堀兼や狭山台と料金が違っててもやむを得ないという考え方もある。最近建てられた公民館と、古い公民館では利用者が受ける恩恵も違うということで、将来的に古い公民館が建て替えられた際には使用料を見直すという形で考えることとし、現在は中央と新狭山のみ見直すという考えで上には上げている。上級の会議の

中で、再度検討の指示があった場合は、実は、一度戻されていて、中央と狭山台だけではなく、全体を見直すということで差し戻されているが、再度、教育委員会で検討し、2館だけの見直しで考えていると返答しており、その結果はまだ出ていないが、教育委員会としては、2館のみの見直しで考えている。

委員 実際に修繕など維持管理のコストがかかるのは、新しい施設ではなく、古い施設です。利用者はいろいろな考え方があると思うが、物価が高騰しているということも利用者の皆さんは良くお分かりで、そうすると、いかに合理的な説明ができるかということだと思う。そうすると、差し戻された通りで、全館見直しの対象とするのが合理的ではないかと思う。

事務局 企画部署から言われているのが、古い施設は環境はよくないが、維持費はかかっていると、委員から言われた通りのことを言われている。利用者目線で見ると、修繕をしたとしても、それによってすごく使いやすくなったというわけではなく、昨年度も複数の公民館で空調機が壊れた。その空調機の修繕は行っているが、直したことによって使いやすくなったわけではない。そういうアメニティ等の環境の差があるので、料金が違ったとしても、利用者には納得していただけるのではないかとということで、教育委員会としては提案しているが、企画部署の考え方で全館見直しとなれば、再度検討することも考えられる。その場合、中央と新狭山は1.5倍で考えているが、例えば古い公民館は1.2倍にするなどの差をつけていきたいと考えている。

委員 企画部署、経営を預かる部署としては、そういう考えを示されるのは当然だと思う。利用者目線に立ってとの話だったが、毎年実施している利用者アンケートの結果を見ると、施設が新しいところの満足度が高いかということ、そうではない。ハード面の満足度は新しいところが高く、古い施設は低いのは、ある意味当然だと思う。トータルの満足度で見ると、施設が新しいところと、古いところの満足度に対する相関関係はなく、古いところでも高いところはある。職員の様々な利用者に対して努力している結果だと思う。古い施設は小さい施設で、職員とのかかわり、つなり、関係が深く、一所懸命、職員のことも考えて利用していただいている。古い館はそうだと思うので、先ほどおっしゃられたことは気にしなくてもいい。逆に、同一にすることが利用者の立場に立って考えていないとはならないだろうと思う。

委員 利用者としては、例えば中央公民館は駐車場がないので、有料駐車場を借りて支払いをし、利用する。公民館によっては駐車場があるところもある。地元の公民館に行くという昔の使い方ではなく、車で地域をまたいでいく方も多い。ある程度高齢の方でも車に乗っていく。何かを利用する際にハード面という駐車場は大きな要素なので、中央公民館は使用料が高くなります。でも駐車場もとめられませんかとなると、利用者としては考えることもるので、利用者

がわからずると、駐車場も大きな要素である。

委員 スケジュール感として、市全体としては本来 25 年 10 月を目指して進めて
いきたいけれども、こうした施設の特徴から 3 月に利用者説明会を実施して、
納得いただいて 26 年 4 月からを目指しているという進め方に賛同します。

4 その他

(1) 次回公民館運営審議会の開催時期について

次回公民館運営審議会の開催時期について中央公民館長から説明

(2) その他

6 閉 会